



朝日っ子

「元気で勉強 みんな仲よし」

校長だより 文責 中村和彦

平成 23 年 6 月 27 日号

梅雨だから

梅雨だから仕方がないかもしれませんが、雨ばかり続いています。台風 5 号も接近して風が強く吹きましたが、飛びそうなものを片づけておきましたので学校の被害はありませんでした。今朝の登校も心配しましたが、雨の中をたくさん子どもたちが元気に登校してきました。登下校時だけは、雨が強く降らないようにと願っているばかりです。

子どもたちが登校し、校門をくぐるのは 7 時 40 分から 50 分に集中しています。諸般の事情で家用車で送っていただいている保護者の方もいらっしゃいます。校門周辺で事故にならないか心配をしています。この 10 分間の時間帯をはずしていただくと助かります。また、高橋方面から学校の入口まではカーブになっており見通しが悪いです。出入りには特に注意をして、安全運転をよろしくお願ひします。



さて、学校の周りの田んぼも田植えが終わり、初夏の訪れを感じさせます。学校でも、5 年生がバケツで稲を育てるために、バケツ田植えに挑戦しました。うまく育ってくれるか楽しみです。

その他、1 年生がアサガオ、2 年生がミニトマトなど、各学年でいろいろな植物や野菜などを育てています。梅雨が明けた頃には、大きく育っていることと思います。

また、図書委員会では、雨の日を楽しく過ごすために「梅雨のブックフェスティバル」(20 日～30 日)を

企画してくれました。読み聞かせの他に、クイズ、なぞなぞ、ぬり絵など低学年の子どもたちも楽しめるイベントを考えてくれました。楽しい昼休みができています。

市連合 P T A スポーツ大会

25 日(土)に武雄市内小中学校 16 校が集まって、市連 P のミニバレーボール大会がありました。庭木会長、中原生活部長を中心に、4 回の練習会を行い大会に臨みました。

緊張のためか、待ちくたびれたのか、第 1 試合はあっけなく山内東小に 0-2 で敗れました。このままずると連敗かと心配しました。しかし、第 2 試合は、練習の成果を出そうと奮起し、声を出しパスを繋いで、川登中に 2-0 で勝つことができました。たくさんの会員の皆様に協力をしていただきました。ありがとうございました。



集団での学び

400 名の子どもたちが本校で学んでいます。心身ともに成長の途中にある子どもたちです。日々、いろいろなドラマがあります。学校や学級という集団は、小さな社会でもあります。当然、きまりや約束事があり、そこでは友達との争いごと生まれたりします。もちろん、いじめや人を傷つける言動は許されたものではありません。ただ、自分自身を振り返ると、小さな失敗や友達との争いで反省をし、少しずつ成長していったような気がします。子どもが過ちや失敗をした時、次を信じて、きちんと叱り、優しく諭してくれる大人がいたらいいですね。